

「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」（3月19日）【抜粋】

以下は、国の新型コロナウイルス感染症対策専門家会議が、被害をできるだけ小さくするためにまとめた提言から抜粋したものです。

既に御協力をお願いしているところですが、急激な感染拡大を防ぐため、改めて御対応をお願いいたします。

- 1 最も感染拡大リスクを高める環境（①換気の悪い密閉空間、②人が密集している、③近距離での会話や発声が行われる、という3つの条件が同時に重なった場）での行動の抑制
- 2 発熱などの風邪症状が見られる従業員が休みやすい環境の整備
- 3 テレワークや時差通勤の活用推進
- 4 学校が休校になった際の保護者である従業員が休みやすい環境の整備
- 5 イベント開催の必要性の検討
- 6 従業員の集団感染の予防への十分な留意（別添「多くの人に参加する場での感染対策のあり方の例」参照）
- 7 海外出張から帰国した従業員の健康状態の確認（2週間）、体調に変化があった場合には、別添「受診の目安（令和2年2月17日厚生労働省公表）」を参考にした適切な対応の周知徹底